

<オールインワン英文読解⑧> Lv. ★

① 疑問詞 + ever の攻略 ← 英文法超基礎 ⑩⑩

“-ever”のついた who(m)ever, whatever, whichever は () を導く用法と () を導く用法があり、その識別が必要!

(例1) Whoever gets the job will have a lot of work [to do].

㉓

㉔

㉕

→ SVO で Whoever で始まるカタマリが、文全体の () となっているので < > の働き! 「 」と訳す。

「その職についた人は誰でも、しなければならない仕事が多くある」

(例2) Whoever comes now, I won't let him in. let O ㉖の形

㉓

㉔

㉕

㉖

→ Whoever で始まるカタマリの後、() があり SVOC 文型が続いているので、このカタマリは () の働き! 「 」と訳す。

「今誰が来ても、私は(その人を)中に入れません」

< what · which · who(m)ever の読解 >

whatever
whichever
who(m)ever

{

↑ ()

な文

名詞節 「

副詞節 「

= ()

< wherever · whenever · however の読解 >

・ () のみを作る! however は () をセットで!

① wherever + S'V': 「

② whenever + S'V': 「

③ however + S'V': 「

however + ㉗/㉘ S'V': 「

(例3) (Wherever I go,) I always take my camera with me.
「どこへ行くにも、私はいつもカメラを持ていく」

(例4) (Whenever I had free time,) I spent it reading.
「時間があるときはいつでも、私はその時間を読書に使った」

2 仮主語構文

名詞のカタマリを主語におくと、主語が長くなり、バランスが悪くなる…

→ () を形式的に主語としておき、名詞のカタマリを後ろに回す!

このItは「形式主語/仮主語」、後ろに回された名詞のカタマリは「真主語」と呼ばれる。

< 仮主語のItが指せるモノ >

① () / (): 「

It is important < to study English > 「英語を勉強することは重要だ」
仮主語 真主語

It is a lot of fun < talking to you > 「あなたとお話するのは
fun: 名詞なので veryはX とても楽しいです」

② (): 「

It is a pity < that you can't come to the party > 「君がパーティーに来られないのは残念なことだ」

③ (): 「

It is doubtful < whether he will come or not > 「彼が来るかどうかは疑わしい」

④ ()

It doesn't matter < how many people are doing it > 「どれほど多くの人がそれをしているかは重要ではない」

3 howの性質

① howのカタマリは () !

② howの後ろの形に注意!

→ how + 形容詞・副詞 + S'V' ~ : 「

He understood < how important it is > 「彼はそれがどれほど重要かがわかった」

→ how + S'V' ~ : 「

I showed him < how the machine works > 「私は彼にその機械がどう動くのかを示した」